発行: 一般社団法人 函館国際観光コンベンション協会 住所: 〒040-0063 函館市若松町6-7 ステーションプラザ函館604

電話: 0138-27-3535 FAX: 0138-27-6775 HITCA

https://hakodate-kankou.com/





新春を皆様とともにお祝い出来ますこと をお慶び申し上げます。

今年度上期については、「どうみん割」 など宿泊助成や一昨年に引き続き教育旅行 が順調であったことから観光客は徐々に回

復傾向にあり、上期の観光入込客数は、前年同期比30.5%増の 261万1千人と報告されており、10月以降も全国旅行支援「H OKKAIDO LOVE!割」や「はこだて割」の後押しもあり順 調に推移していると受け止めております。

このような中、当協会では、函館市など観光関係者と連携し、 一昨年当地に教育旅行で訪問頂いた学校へのアフターフォロー や更なる誘客活動を実施いたしましたほか、大船遺跡、垣ノ島 遺跡が「北海道・北東北の縄文遺跡群」として、世界遺産に登 録されて1周年を迎えたことから、周知PR事業を進めて参り ました。

一方で、市内のイベントについては、「函館港まつり」を関 係機関と十分な協議を重ね、3年振りに実施いたしましたほか、 「はこだてクリスマスファンタジー」につきましても、3年振 りにスープバーを実施し、市民や観光客の皆様にお楽しみいた だけたものと存じます。

本年においては、インバウンドの活性化が重要と考え、早急 なファムトリップ(視察研修)を行い、これらをもとに新たな 商品造成を促し、定期便の再就航に繋げて参りたいと考えてお りますほか、昨年完成いたしました「函館クルーズターミナル」 の有効活用に向け、更なる積極的なクルーズ船誘致を実施した いと考えております。

これからの誘客には多くの観光業の方々が一致団結した取組 がますます必要と考えておりますので、会員の皆様のお力もお 借りしながら、会員拡大に取組むとともに、WITHコロナの もと、常に選ばれる観光地となるよう努めて参りますので、皆 様のさらなるご協力をお願い申し上げまして新年のご挨拶とさ せていただきます。

☑台湾トップセールスの実施

令和4年11月14日から 16日の期間にて谷口副 市長、浜野市議会議長、 函館商工会議所久保会 頭、当協会森会長を中心 とするメンバーで、コロ ナ禍以降初となる海外プ ロモーションとなる台湾



を訪問して参りました。現地では、航空会社を訪問し定期便の 早期再開を依頼するとともに、実現に向けた課題等を確認して 参りました。また、旅行会社を訪問し、航空路線再開後の送客 に向けたPRを行って参りました。

■首都圏トップセールスの実施

令和4年7月5日、6日に谷口副市長、函館商工会議所久保 会頭、当協会森会長を中心とするメンバーにて東京の航空会社 及び鉄道会社を訪問し、11月より第三弾がスタートとなる「は こだて割」を周知するとともに、これを活用した旅行商品の造 成を依頼するなど、当市への送客についてのPRを行って参り ました。

☑ 教育旅行東日本プロモーションへの参加

令和4年6月27日から29 日の期間にて、令和3年度に 初めて教育旅行を函館で実施 した学校が多かった宮城県、 栃木県、埼玉県の中学校、高 校の計33校を、函館市、北斗 市、市内交通関係事業者とと もに訪問し、函館での教育旅



行実施に対するお礼をするとともに、今後の訪問先等について の情報収集を行って参りました。函館の教育旅行についての評 価は、夜景、見学施設の豊富さ、交通の利便など、概ね評価し ていただいておりましたが、当年度以降の目的地については、 4校以外は例年通りの目的地に戻すという状況であることか ら、今後も更なる情報提供が必要と受け止めて参りました。

■「道南・青森縄文ドキドキスタンプラリー2022」の実施

令和4年8月25日から12 月11日で(公社) 北海道観光 振興機構道南地域分科会主催 (協賛:北海道旅客鉄道㈱函 館支社、津軽海峡フェリー㈱、 (公社) 青森県観光連盟 (現: (公社) 青森県観光国際交流機 構)) にて実施した「道南・青



森縄文ドキドキスタンプラリー2022」に当協会も協力いたしま した。世界遺産「北海道・北東北の縄文遺跡群」の周知PR及び 広域周遊観光の促進を目指し、道南18市町及び青森県までを対 象とするスタンプラリーを開催し、2,510件の応募がありました。

■「光の海峡 函館・青森」キャンペーンの実施

令和4年12月1日から25日 まで、函館・青森で開催のク リスマスイベントの認知度向 上及び両地域の冬期周遊観光 の促進を目指し、(公社)青 森県観光国際交流機構との共 同主催で、冬に映える光に包 まれた函館と青森の12月の風



景を募集する Instagram 写真投稿キャンペーン「光の海峡 函 館・青森」を実施し、180件の応募を得ることができ、両地域 の冬の魅力をPRすることができました。

■「函館グルメPRキャンペーン」の実施

令和4年7月29日から8月 24日の期間にて、夏休みに合 わせて来函する観光客および 市民に対して、函館で味わっ たグルメやお土産などの写真を Instagram でアップしてもらう ことで函館での楽しい思い出を 残してもらうとともに、その写



真を活用して、函館の食の魅力PRすることを目的に Instagram 写真投稿キャンペーン「函館グルメ日記をつけてプレゼントを もらおう」を実施し、127件の応募を得ました。また、同時期に 開催した Twitter で函館のグルメ情報を拡散するフォロー&リ ツイートキャンペーンでは、総リツイート7,644回となりまし た。今後もSNSを活用し効果的なPRができるよう努めて参り ますので、皆様のより一層のご協力をお願いいたします。

■開港163周年記念函館港まつり閉幕

令和4年8月1日から4日まで「開港163周年記念函館港まつり」を3年ぶりに開催いたしました。新型コロナウイルス感染予防対策として、開催期間の短縮や、ワッショイはこだての開催時間の短縮、ワッショイはこだてを2日間から1日間の開催に短縮するなど、通常の開催より規模を縮小し、8月2日に「ワッショイはこだて大門コース」、8月4日には悪天候により順延となりました「第67回道新花火大会」を実施するなど、心待ちにしていた市民や観光客に久方ぶりのお祭りを楽しんでいただけたことと存じます。



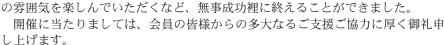


■2022はこだてクリスマスファンタジー開催報告



令和4年12月1日から25日まで開催した2022はこだてクリスマスファンタジーですが、感染対策を講じた上で例年盛況でありましたスープバーを3年ぶりに復活させ、また、25周年記念事業として過去のイベントポスターを展示する「はこだてクリスマスファンタジー25周年メモリアルギャラリー」や協賛イベン

トを開催するなど、前年より一歩進めた内容で実施いたしました。密を発生させやすいステージイベントは中止といたしましたが、海に浮かぶきらびやかな巨大クリスマスツリーや冬の花火、市内飲食店によるオリジナルスープを目当てに多くの市民や観光客にご来場いただき、函館のクリスマス







■2023はこだて冬フェスティバル開幕

2023はこだて冬フェスティバルでは、昨年12月からすでに開催中のメイン事業「はこだてイルミネーション」に加え、「はこだて冬花火」、「はこだてひかりのガーデン」を下記のとおり実施しております。皆様函館の冬終盤のイベントを是非お楽しみください。

時で捨てイルミネーション

歴史的建造物が立ち並ぶ元町地区の坂や通りにある街路樹を約16万球のイルミネーションで彩る

◆開催期間:令和4年12月1日(木)~令和5年2月28日(火)

◆点灯時間:日没~22:00

◆場 所:八幡坂、基坂、二十間坂、開港通り

BZECST

函館の冬の夜空を美しく飾る冬花火

◆開催日:令和5年2月4日(土)、11日(土祝)、

18日(土)、25日(土)の4回

◆時 間:20:00~(約10分程度)

◆打ち上げ場所:緑の島

はこだてひかりのガーデン

函館港を眼下にする元町公園で行われるLEDパーライト とスターダストレーザー等による光の演出

◆開催日: 令和5年2月3日(金)、4日(土)、

10日(金)、11日(土祝)、 17日(金)、18日(土)、 22日(水)、23日(木祝)、

24日(金)、25日(土)

◆点灯時間:17:00~20:30

◆場 所:元町公園

【問い合わせ先】

はこだて冬フェスティバル実行委員会

電話 0138-27-3535



■清掃美化活動への参加

総務ホスピタリティ委員会活動の一環として、令和4年7月2日に函館市主催の「大森浜環境美化活動」へのボランティアに飯野委員長、木村副委員長、事務局が参加した他、令和4年10月16日に函館市主催の清掃美化活動「秋の



クリーン作戦」へ参画し、市内及び観光地の美化向上には、自発的な清掃活動が重要と考え、当協会の会員企業に職場周辺での清掃美化活動の参加を呼びかけたところ、会員企業より合計約60名にご参加いただき、地域の美化推進に努めました。

事務局移転のお知らせ

この度、令和4年12月1日付で当協会事務局が下記に移転いたしましたので、あらためて皆様にお知らせいたします。なお、現在当協会が函館市より指定管理を受託しております函館市旧イギリス領事館の管理運営につきましては、令和5年3月31日をもって終了いたします。

〒040-0063 函館市若松町6-7 ステーションプラザ函館604 ※電話·FAX番号は変更ございません。